

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	現在、他施設、職員との交流は、管理者、リーダーが中心に行っており、施設に来ていただく場合もあるが、頻度としては少ない。	定期的な交流が持てネットワークづくりを通し、サービスの質の向上が行える。	勤務体制など、調整を行い、他施設への訪問や、研修への参加を増やす。同系列のホームとの連携も強化し、他施設のスペースを利用して頂き、勉強会を開催する。	6ヶ月
2	35	避難訓練は定期的に行っているが、地域の方(自主防災委員・消防団など)の参加には繋がっておらず、地域との関わり、関係性の向上が必要である。	地域の行事にも積極的に参加し地域との関係性の向上が図れる。避難訓練時にも参加して頂けるように、地区との関わりを密にしていく。	地域の行事にも、積極的に参加する。運営推進会議にも、多くの方々に参加していただき、施設の現状(利用者様・職員)を知っていただく。自主防災委員など、地域の役員との交流も多くしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。